

# 九州経済圏貿易統計のポイントについて (令和5年3月分：速報)



## <対世界>

- 輸出総額:9,758 億円(伸率: +11.4%) ⇒ 11か月連続のプラス
  - ・順位: 5位、3月としては1位
  - 【順位は、昭和 54(1979)年1月以降(531 か月、3月は 45 か月)による。以下同じ。】
  - ・増加品目: 自動車(同+33.2%)、半導体等製造装置(同+52.8%)
- 輸入総額:9,338 億円(伸率: +14.7%) ⇒ 26か月連続のプラス
  - ・順位: 10位、3月としては1位
  - ・増加品目: 原粗油(同+18.3%)、石油製品(同+96.6%)
- 差引額:420 億円 ⇒ 12か月ぶりの輸出超過
  - ・順位: 166 位、3月としては23位
  - 為替レート: 2023 年 3 月:134.97 円/ドル(2022 年 3 月:115.86 円/ドルと比べ 16.5%の円安)

## <品目別動向>

### ○輸出

自動車(1,638 億円→2,182 億円、伸率: +33.2%)は、EU(26 億円→263 億円、同 10.3 倍)及びアメリカ(429 億円→622 億円、同+45.0%)向けが増加し、2か月連続のプラスとなった。

また、半導体等製造装置(683 億円→1,043 億円、同+52.8%)は、中国(161 億円→341 億円、同 2.1 倍)及び韓国(474 億円→578 億円、同+21.9%)向けが増加し、2か月ぶりのプラスとなった。

一方、原動機(213 億円→84 億円、同▲60.9%)は、アメリカ(139 億円→34 億円、同▲75.2%)及びカナダ(25 億円→3 億円、同▲90.0%)向けが減少し、2か月ぶりのマイナスとなった。

### ○輸入

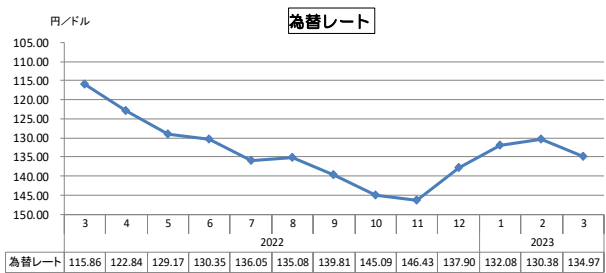
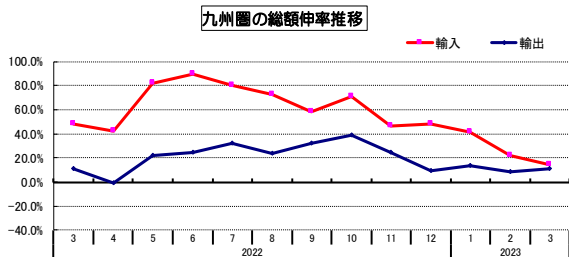
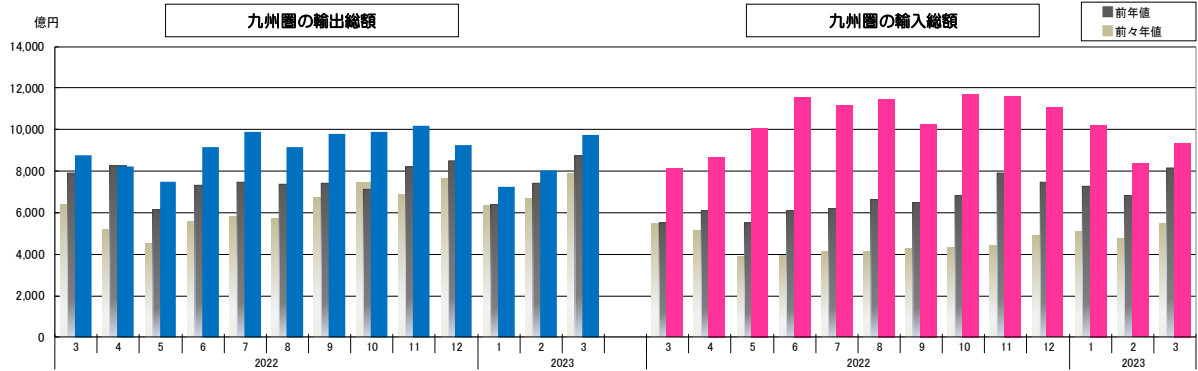
原粗油(258 万 KL→288 万 KL、伸率: +11.3%、1,760 億円→2,082 億円、同+18.3%)は、数量、価額ともに増加し、23か月連続のプラスとなった。

また、石油製品(277 億円→545 億円、同+96.6%)は、アラブ首長国連邦(49 億円→202 億円、同 4.1 倍)及びクウェート(実績なし→115 億円)からが増加し、2か月ぶりのプラスとなった。

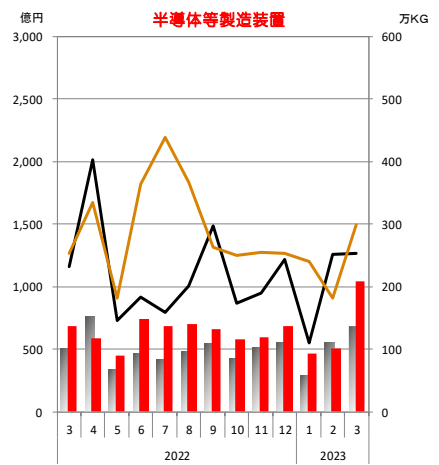
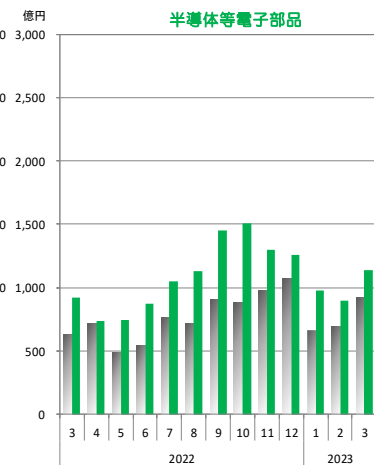
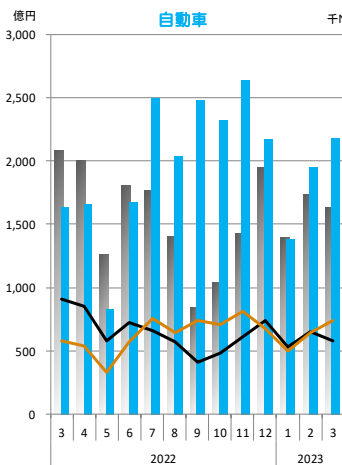
一方、液化天然ガス(38 万 MT→28 万 MT、同▲26.8%、443 億円→297 億円、同▲33.1%)は、数量、価額ともに減少し、14か月ぶりのマイナスとなった。

※ 伸率及び増加・減少は、すべて対前年同月比

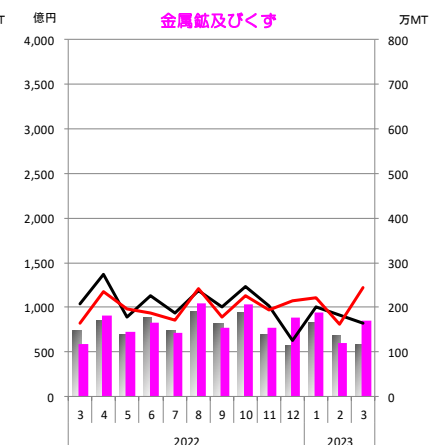
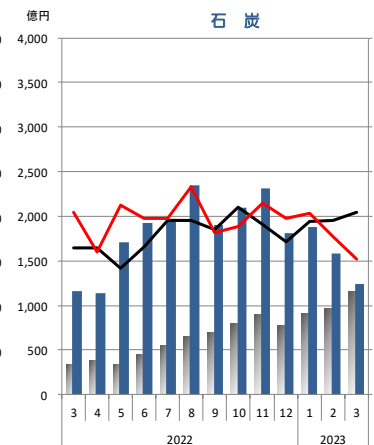
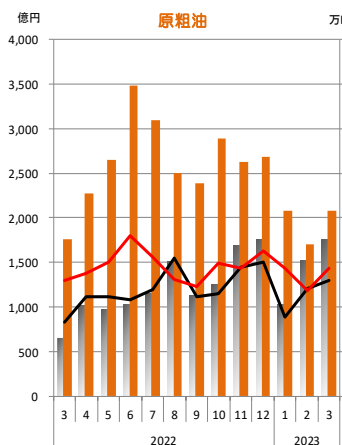
# 令和5年3月分：速報



## 九州圏の輸出主要品目推移



## 九州圏の輸入主要品目推移



※この内容を引用されるときは、「門司税関発表による」と付記してください。